

部門リレーション研究会 実施要項

趣 旨

過去10年間の茨城県連盟における上進率は、関東ブロック8県連盟のなかでも最低水準であります。さらに、中途退団も多く発生しています。「より多くの青少年により良いスカウティングを」提供するに当たり、部門ごとの関連性とスカウト教育の一貫性を再認識することにより、活動の活性化を図ります。

日 時

平成17年 3月13日(日) 9:30~17:00

会 場

県立青少年会館3階中研修室

参加費

¥1500(昼食代・資料代など)

内 容

1. 「一貫した教育システム」【基調講演】(45分)

6歳から25歳まで、スカウティングにおいては、一貫して青少年が自発活動により自らを教育するシステムになっている。指導者は、部門によって形態は異なるが、スカウトの活動を支援する。日本連盟の目的と基本方針を再確認する。

2. 「活動目標」と進級【講義】(60分)

部門ごとに設けられている「活動目標」と活動の実際、部門ごとの進級の方法と実際をふり返る。

3. 進級を阻害するもの(指導者とプログラム)【分科会】(120分)

上級課程での活動への関心の低さが進級を阻害し、中途退団する要因ともなっている。上位部門の活動プログラムを検証し、指導者の関わり方を再構築することにより、理解を深める。併せて、指導者が他の部門を理解することの重要性を再認識する。

4. スカウト活動の本質(プログラムとは)【講義・実習】(90分)

スカウトを魅了する活動とプログラムの本質について再考する。

5. 指導者の役割再考【講義と作業】(45分)

研修を受けて、指導者として部門の連続性維持のために「何を」するべきか、個人的な課題とその実践についての声明を作成する。

服 装

スカウト正装

持ち物

『日本連盟教育規定集-H16年版』・「指導者講習会資料」・『歌集』・マイカップ 他

担 当

県連盟プログラム委員会